



平成 31 年 3 月 13 日

各 位

会 社 名 東京ボード工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 井上 弘之
(コード：7815 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役経営管理部長 尾股拓彦
(TEL：03 - 3522 - 4138)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 11 月 12 日に公表いたしました業績予想を、下記の通り修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

平成 31 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,725	百万円 3,026	百万円 3,079	百万円 3,257	円 銭 1,271.11
今回修正予想(B)	6,825	2,723	2,857	116	45.28
増減額(B - A)	899	303	221	3,373	
増減率(%)	11.6	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 3 月期)	5,921	877	972	1,402	547.48

平成 31 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,185	百万円 3,382	百万円 3,388	円 銭 1,322.52
今回修正予想(B)	5,347	3,186	27	10.60
増減額(B - A)	837	196	3,361	
増減率(%)	13.5	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 3 月期)	4,530	1,224	1,515	591.50

修正の理由

平成 31 年 3 月期の業績につきましては、売上高は佐倉工場の設備改修等が平成 31 年 6 月に完了予定のため、生産品種の安定的なフル生産が行えず売上高が前回予想を下回る見込みであります。

利益につきましては、佐倉工場の生産が想定数量に至らず工場の稼働率が落ちたため減価償却費が計上できず営業利益、経常利益ともに前回予想を上回る見込みであります。

また、本日開示の「固定資産の譲渡および特別利益(固定資産売却益)の計上に関するお知らせ」の通り、経営資源の有効活用による資産の効率化と財務体質の強化を図るため、当社が所有する資産を譲渡するため特別利益を計上する見込みであることから、当期純利益においても前回予想を上回る見込みであります。以上のことから、連結及び個別業績予想の修正をおこなうものであります。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社としてお約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上